

新幹線プレス

2012年8月2日 No.65

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

「ゴールデンハンマー」と称して 低賃金で働かすな！

JR東海労新幹線地本は、2012年7月27日に「職場諸要求」に関する申し入れ、申2号を新幹線鉄道事業本部に申し入れました。

その中で、東京車両所分会から通称「ゴールデンハンマー」の問題について、改善することの要求がだされました。

「ゴールデンハンマー」とは一体なんのことでしょうか？交番検査の場合は検査業務に携わる車両技術係・車両技術主任がいます。その下に修繕業務に携わる車両係がいます。この車両係が現場長の判断により検査業務を認めたものを「ゴールデンハンマー」といい検査業務を車両係の賃金(給与)で行っているのです。

「ゴールデンハンマー」より技術系の試験に合格させる！

私たちJR東海労は、「ゴールデンハンマー」を担っている車両係の社員を、「車両技術係職に合格させて検査業務にあたらせよ」とこの間要求を会社に上げてきましたが、認められてきませんでした。なぜ、私たちの要求が認められないのかは、ハッキリしているのです。会社は安い賃金で働かせるほうが得だからなのです。ここ数年「ゴールデンハンマー」の車両係が試験を受けても合格しないことがありました。現場長が認めた社員でも、試験では落とされるのです。何が「努力が報われる新賃金制度」なのか？と疑問を持つのは当然のことです。

「ゴールデンハンマー」の社員の皆さん！優秀だから「ゴールデンハンマー」に指定されたのですよ」と現場長のあまい言葉に騙されることなく正々堂々と車両技術系の賃金を(給与)を下さいと声を上げましょう。

私たちJR東海労新幹線地本は、低賃金で検査業務を担わせている「ゴールデンハンマー」の実態を新幹線職場に働く仲間の皆さんに訴えると共に、理不尽なことを平気で行う会社や関連会社に対しては、しっかりとした態度で物を言っていきます。大井地区で働く皆さん共に頑張りましょう。